令和6年度　竹田小　学校経営方針

《基本方針》
児童の現在、および将来の幸福と人間尊重に根ざす平和で民主的な社会の実現をめざし、そのために必要な「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「学びに向かう力や人間性」をはぐくみ、『生きる力』を育てる学校教育を推進する

【学校の教育目標】
豊かな心をもち　自ら学び　たくましく生きる子どもの育成

《　めざす子ども像　》

○しっかり学ぶ子ども
①めあてをもち、意欲をもって学習することができる
②学んだことを身につけようと努力することができる
③本に親しみ、読書を楽しむことができる

○伝え合う子ども
①「なぜかな」「どうしてかな」と疑問をもつことができる
②相手の考えと自分の考えを比べながら聴くことができる
③自分の考えを、わかりやすく書いたり話したりすることができる

○思いやりのある子ども
①時や場、相手に応じた「あいさつ」ができる
②相手の立場を考えた言葉遣いや行動ができる
③生活するうえで必要なマナーを身につけ、ルールを守ることができる

【学力向上】
教務主任・研究主任を中心に、教職員や地域の強みと本校のスタイルを活かした学力向上の取組

【体力向上】
体育主任を中心に児童の体力分析やその課題解決に向けた「１校１実践」による体力向上に向けた全体での取組

【豊かな心の育成】
生徒指導主任、人権教育主任が中心になり、予防的生徒指導や人権感覚を醸成する体験的参加型学習の取組

【家庭・地域との連携】
学校、家庭、地域がつながる「協育ネットワーク」による特別活動や学校行事の取組

"チーム竹小"　子どもを教え育てる組織的取組

竹田小　スローガン
自分から～あいさつ・伝え合い（発表・返事）・ありがとう

《めざす学校像 》
○安心・安全な学校
「いじめ見逃し0」、早期発見・解決を図る学校
体罰による指導のない学校
○学ぶ意欲と喜びのあふれる学校
学ぶ意欲を引き出し、学ぶ喜びを与える学校づくり
○子どもと地域をむすぶ学校
家庭や地域から信頼と期待の寄せられる学校

《めざす教職員像》
○情熱をもち、教育への使命感・責任感をもった教職員
○組織の一員としての意識をもち、情報の共有を図りながら全校児童を教え育てる教職員
○「温かさ」と「厳しさ」を兼ね備え、指導力をもった教職員
○家庭や地域とつながり、共に子どもを育てる教職員

《めざす家庭像》
○「あいさつ」と家族のふれあいのあふれる家庭
○学校と連携・協力して子育てを行う家庭
○社会のマナーや基本的な生活習慣を身につけさせる家庭

《めざす地域像》
○学校を支える地域
○子どもの成長や安全を見守る地域
○公衆道徳や規範を教える地域